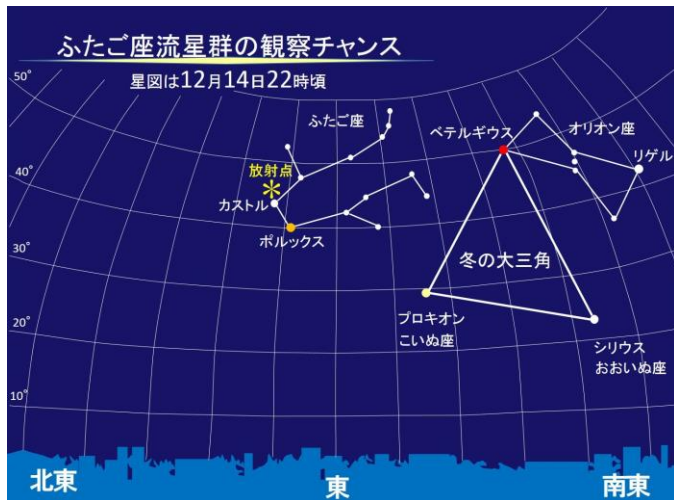


秋から冬へ! 移り変わる星空に注目!!



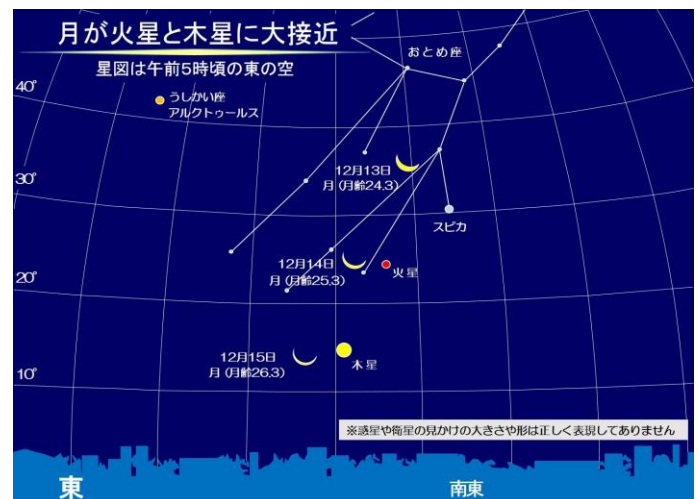
MISSION 月と惑星の接近を目撃せよ!!

今までにも度々紹介してきた月と惑星の大接近が今月も見られる。今回月が接近するのは火星と木星だ。火星は地球と同じように表面を岩石で覆われ、平均気温が-55℃(ちなみに地球の最低気温は1933年ロシアで観測された-71.2℃)と生き物が生存可能な条件のいくつかを満たしている。しかも大昔には大量の水が存在し、その大地には流水によって削られた構造も確認される。木星は太陽系で最も大きな惑星だ。直径は地球の約11倍もある。水素やヘリウムなどのガスが集まってできた星のため地面はなく、表面の平均温度は太陽から遠いので-148℃と大変低い。この火星と木星が、右の図のように12月14、15日の明け方南東の空で、月と寄り添うよう並んでいる様子を見ることができる。ふたご座流星群と共に観察すべし!

流れ星は見えるかな!? ふたご座流星群!



8月号で紹介した「ペルセウス座流星群」。みんなは流れ星を見ることができたかな? ぼくは科学館の星を見る会に参加しているときに4個の流れ星を見たよ。今月はペルセウス座流星群と同じく三大流星群の一つ「ふたご座流星群」の活動が活発になるんだ。この流星群の流れ星のともになるチリや砂粒を宇宙空間にまき散らしたものは小惑星ファエトンと考えられているよ。小惑星ファエトンが太陽の周りを回る通り道を地球が横切る12月5日~18日にかけて観察のチャンスとなるんだ。特に、チリや砂粒が多いところに接近するのが14日15時と予想されているから、14日の20時頃から深夜にかけての時間帯が観察の好機だよ。暖かい服装をして周りに街灯がない場所で、空一面を見るつもりで必ず大人と一緒に観察をしよう! 流れ星は見えるかな!?



月の満ち欠けと月の出の時刻 (「-」はその日に月の出なし: 観測地・岐阜市)

みかづき 三日月	はんげつ 半月 (上弦)	まんげつ 満月	はんげつ 半月 (下弦)	しんげつ 新月
11/20 7:44	11/27 12:47	12/4 17:33	12/10 23:57	12/18 6:31
12/20 8:10	12/26 11:54	1/2 17:13	1/9 -	1/17 6:53

※日の入り後、月を見るのに適した期間 (11/19~12/6、12/19~1/4)

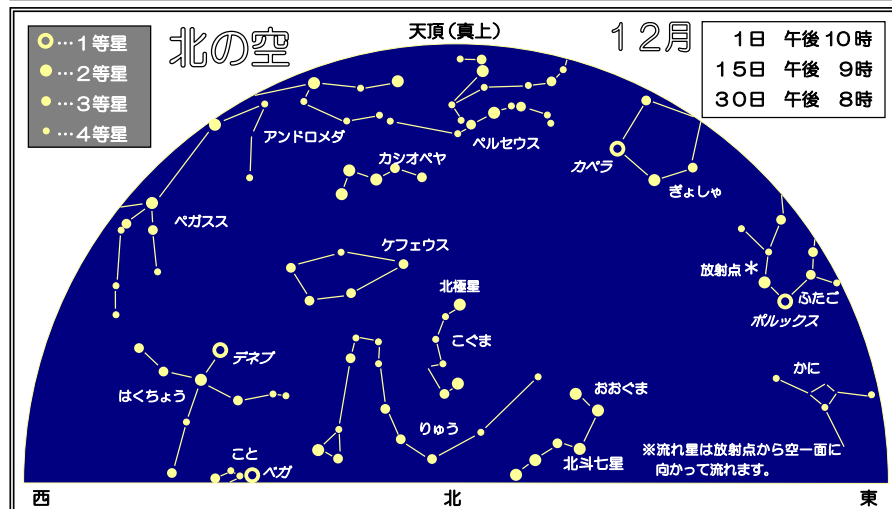
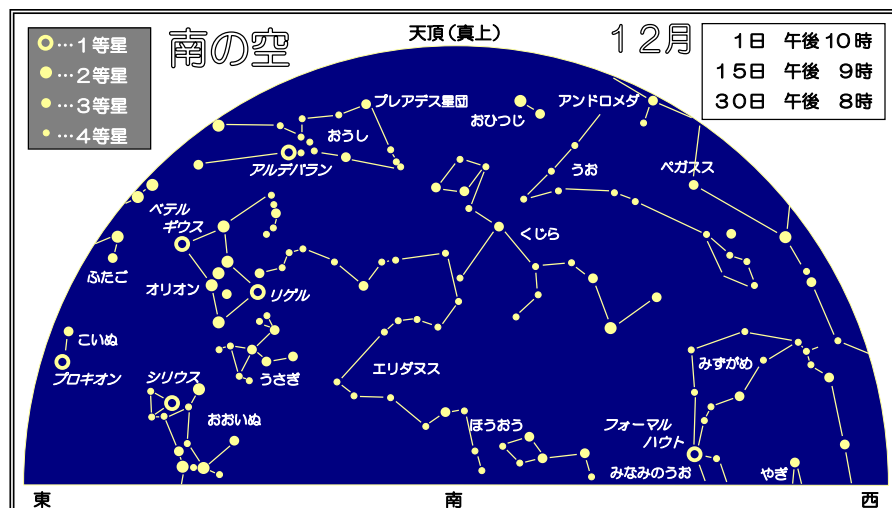


おうし座

若い星々の集まりである「プレアデス星団(すばる)」をもつのはおうし座よ。ギリシャ神話では、大神ゼウスが一目見て恋をしたエウロパ姫の気を引くために変身した白い牡牛だと言われている。ゼウスの変身した白い牡牛はエウロパ姫のそばに近づいていったわ。エウロパ姫が牡牛の優しさをたたえた目、クロッカスの花のようないい香りに気を許して背中にまたがった途端、一気に走り出して海を渡って行



ったわ。現在では二人が上陸したところがヨーロッパと呼ばれているの。



星空クイズ Q: プレアデス星団をもつ星座は?

プレアデス星団は日本では「すばる」と呼ばれて親しまれています。平安時代の女流作家清少納言が書いた随筆「枕草子」の中で、彼女が美しいと思った星の一番目に「すばる」をあげています。誕生してまもない若い星々の集まり「すばる」の輝きをぜひ探してみてください。(答え…おうし座)

★★★ 新作「ノーマン・ザ・スノーマン ～流れ星のふる夜に～」の放映開始!! ★★★

流星群の夜、少年と雪だるまの「ノーマン」が流れ星を求め旅をする心が温まるストーリー。ストップモーションアニメーション技法を用いた、どこか懐かしい映像が必見です。

	11時	12時	13時	14時	15時	16時
平日	※放映時間は各回約 50～55 分 前半に今夜の星空解説あり。		星空解説& ノーマンザスノーマン 13:00～		◆星空解説& 火～木曜日 アースシンフォニー 金曜日 星空タイム	星空解説& ノーマンザスノーマン 16:00～
土曜日 日曜日 祝日	キッズタイム 星空解説& 忍たま乱太郎 10:30～	星を 見る 会 昼間の	■星空解説& ノーマンザスノーマン 13:00～	星を 見る 会 昼間の	◆■星空解説& ドラえもん3 14:30～	■星空解説& アースシンフォニー 16:00～

◆ 12月12日～24日の14:30～はクリスマス特別放映「誰も知らないクリスマス」を放映します。

■ 12月16日(土)は「クリスマス星空コンサート」(事前募集)のため午後の放映はございません。

☆ 昼間の星を見る会(11:30～、14:00～、15:30～)土・日・祝日に屋上天文台にて

☆ 12月9日(土) 18:00～は「星を見る会」。当日9:30から参加券配付(定員制)
屋上・天文台で「天王星、M31、アルマク(アンドロメダ座二重星)」などの観察をします。

☆ 12月23日(土) 18:00～は「ぎふスターウォッチング」。JR岐阜駅前にて(事前申込不要)

☆印は天候により天体観望が中止となる場合がございます。